

マイベすとしよっと

タイトル：東予秋祭り

当日は天気も良く、大勢の見物客で賑わっていました。だんじりや太鼓台の勇壮華麗なかきくらべに祭ばやしの音が響き渡りました。

(投稿者：丹下 武文)



私のつぶき

季節もすっかり秋の装いに移って参りました。とても厳しかった夏の暑さが嘘の様です。皆様、お変わりありませんか？さて、味覚もココロも実りの秋。いかがですか〜と、お店に並んだ栗🍠お芋🍠柿🍎に、みかん🍊などなど自然に手が伸びてしまいます。今年は栗が豊作だったのか、沢山手に入り茹で栗、焼き栗、栗ごはん、渋皮煮 etc とても贅沢に楽しみました。1つ気づいた事は、焼き栗は専門家にお任せすべし！



お出かけ日和も多くなり私もチャンスが有り四国に住みながら初徳島へ。日帰りですが、のんびり列車に揺られ、車窓からは収穫最盛期であろうレンコン畑のあちこちで作業中のショベルカーが見えました。ぶらぶら歩いた徳島の町もゆったりした感じを受けました。いつもと違う風景に触れるのは、やっぱり良いな…と再確認した秋のひと時でした。

これから冬に向かいます。どんな冬になるのか身もココロも準備して迎えたいところです。良き日々が過ごせます様願います。(オンリーワン 菅 桂子)

編集後記

今号も皆さまのご協力でオンリーワンを発刊することができました。障がい者パソコン講座では講師として参加させていただいていますが、受講生の上達したいという強い思いを感じています。

放課後等デイサービス初風さん、放課後に学校以外の友達ができたり、長期休暇に学校では学べない事を一緒に体験できたりすることは素敵だなと思いました。これから寒さも本番になってくると思います。体調の方皆様もご自愛ください。(オンリーワン 黒河 亮)

発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布 606 番地 1 西条市東予総合福祉センター内

TEL：0898-64-2600 (代) FAX：0898-64-3920 E-mail：soudan2-saijo@saijoshakyo.or.jp

次回 令和6年5月発行

西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）機関紙

オンリー

バリアフリー
ペーパー

11月号

令和5年11月22日発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障がい当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、共同で作成したものです。



暦のうえでは立冬となりめっきり日が暮れるのがはやくなりました。朝晩の冷え込みで体調を崩しやすい時期ですが、予防には暖かい服装や食事体温を一定に保つことが重要です。また、十分な睡眠や軽い運動をして元気に冬を楽しみましょう。(支援センター 高木)

障がい者パソコン講座を開催しています

障害者相談支援センターでは、今年6月から来年3月まで「令和5年度障がい者パソコン講座」を開催しています。今年度の受講生は8名で、東予総合福祉センターの2階で勉強をしています。「外に出る練習の為に参加したい」「パソコンが好きだから」「操作を忘れない為に継続して学びたい」「パソコンを生かした仕事をめざしたい」など、それぞれの思いを持って参加されています。受講生の感想を紹介します。



一人では覚えにくいのですが、わかりやすく教えてもらって助かります。いつも楽しく通えています。(山内さん)

パソコンの勉強になると思います。パソコン操作が身についていると感じています。(堀端さん)

パソコンの練習になり、周りの人ともコミュニケーションもとれるので楽しいです。(黒河さん)

楽しく通えています。わかりやすく教えてくれるので、続けて通いたいです。(近藤さん)

イラストコーナー

題名 秋の国

作者 山内 慎介

子どもたちが好きなリスのイラストを描きました。喜んでもらえるように頑張って作品を描きました。



放課後等デイサービス 初風 西条楠



西条市楠に令和5年2月から開所した放課後等デイサービス初風を訪問させていただきました。伍光堂合同会社代表の徳増光彦さんにお話をうかがいました。

放課後等デイサービスとは、障がい等があり、支援が必要な子どものための福祉サービスです。6歳から18歳までの就学年齢の児童が放課後や長期休暇に通い、成長発達を促す様々な活動や療育の支援等を提供します。



【利用の流れ】

一日の利用定員は10名です。平日、送迎車で学校までお迎えに行きます。子ども達が事業所に到着すると壁のボードでその日のスケジュールを確認しています。絵カードなどの視覚的な情報でわかりやすく伝えていきます。おやつの時間、課題や宿題などの個別の活動をした後に、みんなで風船バレーなどのレクリエーション活動などを行っています。室内だけではなく、買物や図書館、公園などにも出掛けています。活動の後は自宅の方まで送迎を行います。



代表の徳増光彦さん

【活動について】

夏休みなどの長期休暇には動物園や水族館などに出掛けたり、珍しい紙すき体験などを企画して普段できない体験をたくさんしてもらおうように心掛けています。施設外での活動を通して意欲的に行動したり公共のマナーを身につけるなどの成長がみられます。子ども達が楽しみながら様々な経験を積み重ねていけるようなイベントを計画しています。



明るくて清潔なお部屋で子ども達を迎え入れてくれます。



天井も高く、とても広いお部屋なので元気一杯に体を動かせます。



可愛いデザインで自立課題で子どものやる気を促します。

【初風の名称】

初風は、俳句の季語で、元旦の穏やかな海の様子を表す言葉です。この場所が安心して穏やかに過ごせる場所になって欲しいと思い名付けました。

【療育支援について】

ABA（応用行動分析学）を中心に療育支援に力をいれていきたいと思っています。職員もしっかり学んでいき、子どもの特性にあった適切な療育や必要な支援を行っていきたいです。困りごとや特性に合わせて配慮と支援を工夫していき、子どもの能力を伸ばしていき成長を応援していきたいと話されていました。

【取材後記】

子ども達が元気に活動ができる明るい事業所でした。いろいろな活動をとoshite自立に向けて成長していつてもらいたいと思います。（支援センター高木）



初風 西条楠

〒799-1302 西条市楠甲 609-3
TEL:0898-52-9334
営業時間 9:30~17:30(土日祝除く)
サービス提供時間
平日 14:00~17:00
学校休業日 10:00~16:00

投稿コーナー



【川柳】

年老いて
口は立てども
足立たず

【短歌】

若き日の
スタスタ歩き
どこへやら
今はすり足
つまづき多し



作者：高橋 征三